

令和7年度

専門職の視点から 見た災害時外国人 支援セミナー

地震や集中豪雨などの自然災害が全国的に頻発しています。沖縄も例外ではありません。

私たちが暮らしている沖縄で大規模な災害が発生した場合、空港や港が使えなくなり、県外からの人的・物的支援が遅れる可能性があります。そのため、平時からの備えが必要です。

災害時における在住外国人の要配慮者としての位置付けについての認識を深め、関係機関間の円滑な連携体制を構築することを目的として本セミナーを実施します。

令和7.8.20(水) 14:30~16:30

沖縄コンベンションセンター 会議棟A 会議場A2
(宜野湾市真志喜4-3-1)

対象者／沖縄県の防災関係機関の職員をはじめ、関心のある県民



【講師】

日本製鉄株式会社 顧問

高橋 清孝 氏

東京大学法学部卒業。昭和55年、警察庁入庁。

沖縄県警察本部長(平成14年)、第92代警視總監(平成27年)などを経て、第20代内閣危機管理監に就任(平成28年)。平成31年、内閣危機管理監を退官。専門は危機管理。

無料
定員
50名程度

内容／

①防災関係機関の役割、②防災関係機関の間で把握しておく必要のある事項、③島嶼県沖縄の地理的特性、在住外国人・観光客、米軍基地などを踏まえて想定される災害対応 など
講演および高橋氏と株式会社サンダーバード代表取締役翁長由佳氏によるトークセッションを実施

申込締切／定員に達するまで

■人数により参加調整を行う場合があります。ご了承ください。

■オンラインによる申込後、受付が完了した方には直後に自動返信メールが届きます。届かない場合、受付処理が完了していない可能性がありますので、下記までお問い合わせ下さい。

主催



(公財)沖縄県国際交流・人材育成財団(OIHF)

〒901-2221 宜野湾市伊佐3-4-1 3階 HP:<https://kokusai.oihf.or.jp/>

TEL:098-942-9215 Email:kokusai@oihf.or.jp

